

# A News Letter of Woody-Akiba

## 住まいのニューズレター Woody-Akiba



画 むげんてつや 先生

ごあいさつ  
はや、秋の気配となりました。皆様お元気にお過ごしですか？アテネオリンピックでは日本選手の活躍に興奮しました。私が一番印象に残っているのは柔道、期待されながらあっけなく敗れた井上康生選手のすがすがしさでした。負け方がさっぱりしていたせいでしょうか。オリンピックの重圧といえば、メキシコ大会直前に自殺したマラソンの円谷選手が思い出されます。もう重圧に押しつぶされたり、負けて悲壮感を漂わせる時代ではありません。負けてもまた、あらためて世界一にチャレンジしてほしいものです。今年は気象もイベントもとても暑い夏でした。また災害も多い夏でしたね。台風の襲来だけはどうかこれからまだまだ続きそうです。  
夏の汗を流しきるのにはやはり温泉がいいですね。大地の深みから湧き出すエネルギーは気持ちも体も癒して活力を与えてくれます。ここ、千葉県北総地帯には温泉がないと思っていたら、意外にも近場にも天然温泉がありました。成田市にある大和の湯そして栗源町にある紅小町の湯がそれです。温泉の醍醐味は露天風呂ですね。近所では、景観を楽しむことまでは期待できませんがそれでも爽快感はあります。気分転換に紅小町の湯に行ってきました。入浴施設と食事スペース、畳敷きの休憩スペースがあってなんだか懐かしい山間の日帰り温泉の風情があります。さて、先日は成田市にて泉幸甫先生設計による小林邸の上棟式がありました。数ヶ月ぶりに先生と懇談しご指導をいただきました。泉先生の設計する建物は住宅がほとんどなのでなかなか見ることができませんが、温泉で有名な群馬県草津に「片岡鶴太郎美術館」があります。場所は草津温泉の中心にある湯畑から露天風呂で有名な、西の河原に至る散歩コースの途中にあります。この建物は泉先生の設計によるもので、ゴツゴツした独特の土壁が鶴太郎さんのシンプルな作品をよりいっそう引き立てています。目を上に移して高い天井を見上げると土壁の空間はどこか絵画的でなんとも表現しがたい空間美があります。芸術に造詣の深い泉先生の深淵を感じる思いがします。草津にいかれた際は是非立ち寄り寄っていただきたいと思います。



先日は泉先生設計の小林邸の上棟式がありました。泉幸甫先生との記念ショット。



## 「5日間」店舗変身大作戦！



上/ビフォー  
下/アフターです



去る7月のこと、理容店「ヘアーサロンひかり」さんからお店を改装したいとのご相談がありました。あらかじめ、改装後のイメージを持っていらっしゃるようでしたのでご要望聞きからスタート。打ち合わせしているうち、お店を変身させることに夢を感じていらっしゃる様子が伝わってきました。そこで親友の重松君にプラン作成を依頼して「予算に無理がない」「工事日数に問題がない」ことを基本に2人で計画を練りました。そして完成、出来上がったのが写真です。

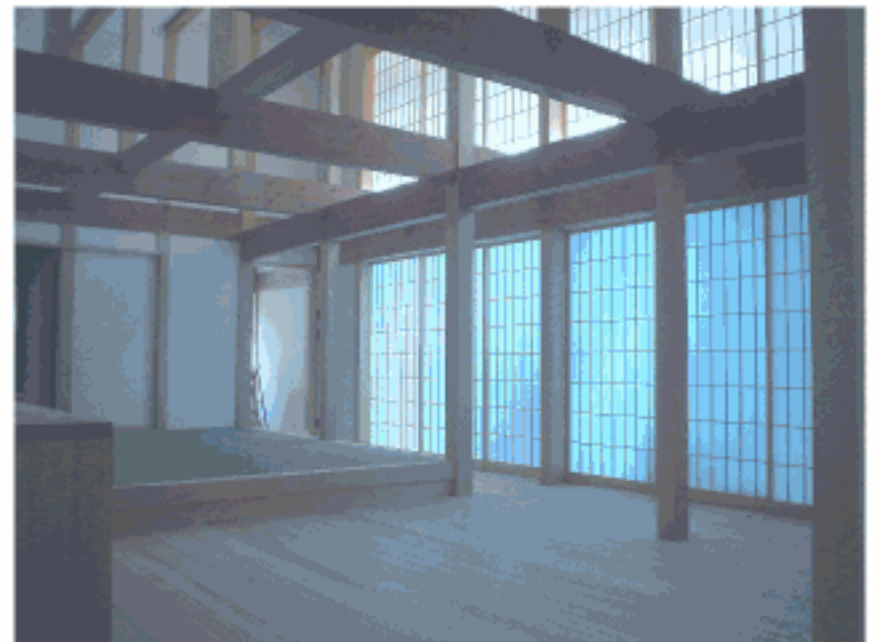
お客様は当初夏季休業となる3日間で、というご要望でしたが工事内容から判断して5日間をいただきました。内装については天井・壁の張替えのほかトイレの新設、水回りの移動などを行いました。

以前から繁盛しているお店なんですけど、トイレができてお客様も安心、店内も明るくなって広く感じます。外装も落ち着いてオシャレ、奥様によれば「本当にやってよかった。」お客様の評判は上々だそうです。

日程がちょっとハードな工事でしたが工事関係のみんながよくがんばってくれました。店舗デザイン担当、重松君の実力はなかなかのものです。光中学校の近所にあります。一度ご覧いただければ幸いです。

プランニングは J-NINE重松直樹 東京都国分寺市在住

## 高野先生設計の山崎邸(成田市) まもなく完成<公開します>



木造伝統軸組み工法の力強さは圧巻です。室内の天井も壁も漆喰塗りです。外部も漆喰、大阪城でも塗られたという油漆喰(古代漆喰)です。その素材感を是非ご覧いただきたいと思います。高野先生は伝統的な工法だけではなく随所にモダンなセンスを取り入れて設計されています。

「本物」を見てみたい方へ完成直前の現場見学  
山崎様のご厚意により9月18日から23日頃までご覧いただけます。この機会に是非お出でください。ご希望の方には案内図をお送りします。

### 家づくりに役立つ書籍 ご紹介

松岡在丸さん著 出版元 佛経経済界  
「住宅で失敗しないための7つの自己防衛策」  
家づくりやリフォームではよく騙されることがあります。たとえば、テレビ朝日の「劇的ビフォーアフター」で表示される工事金額は建主の負担額のこと、設計費をテレビ局が材料費を建材メーカーが負担している事実は公表されません。家づくりでは都合の悪いところは隠されてお客様からは見えないようになっているのです。松岡さんはそこをスパッと暴いてくれました。

「営業マン・住宅展示場に騙されない質問法」「カタログ・チラシのウソを見抜く方法」「坪単価のマジック」などいいものを長く使おう、住宅の使い捨てはやめよう！100年もつ住宅は日本の家族と社会を変える。と訴えています。

営業マンの感じのよさと家の品質は比例しない、30坪の坪単価は60坪より坪15万円高くなる、等痛烈な言葉が飛び込んできます。

久しぶりにズバリ語っている気持ちのよい本でした。読んでみたい方は秋葉までご連絡ください。

発行者 ご連絡先 秋葉建設㈱ 秋葉 忠夫  
〒289-2163八日市場市南神崎52-1  
電話0479-72-0814 FAX0479-72-0824  
携帯080-5545-0814  
★★携帯番号が変わりました。変更をお願いします★★  
Eメール master@woody-akiba.com  
HP URL http://woody-akiba.com/  
★★ドメインを取得しました。上記がそれです★★  
次号も「読んであげてもいいよ」と思った方、是非ご連絡をお待ちしています。ご住所・お名前・Eメールアドレスを教えてください。ご連絡をお待ちしていますよー。  
(財)住宅産業研修財団・優良工務店の会QBC会員。財団では職人の技能を伝えるため、「大工塾」を創設しました。